

25(火)26日(水)
計算技術検定補習
27日(木) 歯科検診
計算技術検定
28日(金) 系選択保護者説明会



平成25年度 1学年通信
第13号
発行 大阪府立堺工科高校
072-241-1401
1年担任団
学年主任 下出豊勝

資格に挑戦

計算技術検定実施

『資格や免許は持っている荷物にならなく』とよく言われます。
いろいろな仕事をしたり、作業をするうえで資格や免許が必要ないことがないです。工科高校では、工業技術に関する内容で受験や受講を勧めています。また、作業や仕事だけの資格・免許だけに限らず、教養の部分としての資格にも挑戦することも必要です。ただ、「合格する」「資格を取る」と言っているだけでは、たとえ情報処理、計算技術検定では、関数電卓の使用法に詳しくなり授業等でも利用が多いので勉強にもなります。合格を目標に頑張ることもよいでしょう。高校卒業までいろいろな資格・免許を取ってください。

来週木曜日に計算技術検定を実施します。
五月の定期考査以後、工業数理基礎の授業や朝8時30分からの学習の時間等を利用して電卓の使用法からスタート、数式計算や表計算などの内容を含めた検定に向けて学習してきました。
内容は3種類のものがあり、すべての内容で70点以上の点数が必要ですが、この検定は昨年実施しましたが、昨年度の合格率は82%を超えました。今年もこれくらいの合格率は欲しいものです。全国の平均合格率は73%です。この検定試験に合格して次の検定の弾みにつけてください。

資格に挑戦、コンクールも

この顕彰制度は、社会が求める専門的な資格・知識を持つ生徒を多くすることを目的とし、社会及び大学や企業に向けた工業高校の評価向上を目指して設立されたものです。将来の仕事や学業に必要なと考えられる国家職業資格や各種検定、及び各種コンテストの入賞実績を協会のジュニアマイスター顕彰制度委員会が独自に調査認定して、点数化したものです。
この制度には、現在100以

全国の工業高校の団体、全国工業高等学校長協会という団体があり、大阪府の工科高校すべてが加盟しています。この団体が主催している検定試験、他団体主催の検定やコンクールなどを対称とした顕彰制度です。
この顕彰制度は、社会が求める専門的な資格・知識を持つ生徒を多くすることを目的とし、社会及び大学や企業に向けた工業高校の評価向上を目指して設立されたものです。将来の仕事や学業に必要なと考えられる国家職業資格や各種検定、及び各種コンテストの入賞実績を協会のジュニアマイスター顕彰制度委員会が独自に調査認定して、点数化したものです。
この制度には、現在100以

ジュニアマイスター

マイスターとは

熟練の要る一二五の職種(例えば大工、刃物、家具、ビル、仕立て、理髪、製陶などが指定さ

取付け、サービス、小売販売活動の分野において活路を見いだしているマイスターも数多い。

ドイツで親方を意味し、工場マイスターと独立マイスターの二種があるが、一般には独立営業者を指すことが多い。戦後西ドイツでは、手工業秩序法が成立し、生産に手工

れ、これらを独立的に営業しようとする場合には、マイスターとしての資格の認定を受けることが義務づけられた。そのためには、親方のもとで徒弟、職人として数年間修業を続け、親方試験に合格しなければならぬ。手工業者の窮乏化がいわれて久しいが、建設など個別・注文生産の残る分野では伝統的生産方法があるし、その技術と知識を生かして工業(機械生産体系)の下請生産や工業製品(自動車のような量産品)の修理、点検、

各系見学と説明会

いて生徒の選択間違いにならないように家庭でよく相談して希望をしていただきたいと思います。

後期から実施される専門系の実習や科目について、成績懇談会や三者懇談会の時はもちろん、生徒達には各授業中に話題を見つけて担当から話をしていたらいいと思います。工業技術基礎やCIE(キャリアエデュケーション)では2・3年生の実習を見学したりビデオ等を見て専門教科担当の先生から説明を受けています。
来週28日(金)放課後、保護者の方を対象に下記内容で系選択について実施します。今回の説明を聞いて実施していただきます。

28日保護者説明会開催

来年度実施の修学旅行がほぼ決定しましたので、系選択説明会後、修学旅行について連絡をさせていただきます。
就職生徒が多い中、学生生活で最後の友達同士で行動する行事です。いろいろなことを体験し、経験することで、今までになかった友情が生まれるようになります。是非全員参加の目標で進んでいきますので、ご理解のうえ参加にご協力下さい。生徒が成長する行事を計画実施していきます。

説明会内容
生徒の現状報告
系選択について
各系の紹介
修学旅行について
進路指導より求人状況等



修学旅行説明会

求人をしていくこともありますが、一部を除いてすべての系から受験できます。また、専門科目の勉強する内容が少し違ふことで、取得できる資格・検定が多少かわってきます。それらの部分をよく考えてください。
あと年間楽しく有効に過ごす系を選択して自分の希望進路に向かって努力してください。

漢字検定も点数化

本校が会場になっている検定試験や、外部が会場になっている検定試験などがありますが、いずれにしても同等の価値があります。
計算技術検定も合格すればジュニアマイスターの対象になり、1点になります。上級の検定に合格すれば、点数も高くなります。
先日から実施している英語検定や漢字検定もこの対象になる検定です。

